

開催日時	令和6年4月19日(金) 19時00分～20時30分
開催場所	web
出席者	間瀬、山本、木澤、小森、小山、永嶋、正木、伊藤、井貫、桑山、岩田、成田、中谷、熊谷、藤、有吉、樋笠、水田、中川、岩井、鮫島、松本
欠席者	山口
記録者	中川
議題1	会長報告
【内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・事務職員の松本氏が本日から参加します。 なかなか対面で会えないが、皆さんに積極的にかかわってほしいと思います。 ・3月は県や市の予算の回答をもらえる時だった。 県にはマルチモビディティのお礼、市に関しては介護予防の予算のお礼を言った。 ・県内の急性期病院の状況を踏まえて、関係するセラピストの人数を上げてと述べた。 急性期病院でのリハ実施率のデータを示した。 今回の改正の加算を考えるとセラピストの人数は倍以上が必要である。 患者1人1日で平均2単位は欲しい。 ・協会の組織運営協議会に出席。 兵庫県は入会率70%弱(2022年)。全国で3位。 政治活動の予算請求。 回復期は減算になっている。 養成校のカリキュラムの改正。 ブロックに関する規定(提案)。
議題2	審議事項: 令和5年度決算報告
【内容】	<p>執行率が低かった部、委員会。</p> <p>男女共同参画推進委員会: 小サークル、リーフレット作成の会議の回数が少なかった。</p> <p>広報部: 委員の参加者が少なかったり、会議を2つ一緒にしたことによる。</p> <p>生涯学習部: 事業は予定通り達成した。それぞれの支出が少なかった。</p> <p>理学療法啓発部: 対面の啓発活動が出来なかったため。今後の活動を展開していく。</p> <p>資料調査部: データベース事業が予定より少なかった。それに特化してしまったために、他のことが出来なかった。</p> <p>学会運営審議会: 予定していた会議が少なかった。</p> <p>理学用法慶州部: がんりハが出来なかった。</p> <p>子ども生涯支援部: 事業は完遂したが、オンラインが多かったため少なかった。</p> <p>予算をオーバーした部。</p> <p>デジタル: 外部委託にするためなど、理事会で承認されている。</p> <p>保健福祉部: 講師が午後になってオーバーした。</p> <p>支部局</p> <p>執行率が下がっている支部がある、平均68%。 昨年より上がっている。</p> <p>西宮芦屋支部 学校保健事業にかかわる会議が半分で済んだ。事業は予定通りした。 メールなどで連絡で済んだ。</p> <p>神戸東支部 症例検討が対面からwebになった。当日参加スタッフを全員ではなく必要人数にしたため。</p> <p>北播磨・丹波 会議が開催されなかった。地域事業に関する取り組みで意見交換会がなかった。支部ネットワークで運営委員の参加がなかった。症例検討会を他と同時開催にした。</p> <p>但馬支部 支部長が交代した影響で事業の開催が低かった。</p>

全体を見渡して。
収益7120万円
事業費3158万円
管理経費2555万円
経常費用計5740万円
雑損失211万円

(意見)

今年度2024年度、努力で圧縮されているという話があったが、2024年度に反映されていない。

同じ会費を払っているのに、支部によって多少違うのは仕方がないが、ほとんどないというのはないようにしてほしいと思う。

→

会計監査の日を調整して実施する。

議題3 審議事項: 周産期理学療法士に対するリーフレットについて

【内容】

先月指摘された点について、イラストの著作権に問題なし。テーマは「ガイドライン」から「手引き」に変更。リーフレットの著作権に関してん文章は削除して©マーク表示とした。

(意見) 将来的にちゃんとした紙で印刷するように考えてください。

すぐに改定するというのであれば0版として会員の意見を取り入れたいという文章を入れてください。ホームページでダウンロードできるように。

休会者にも届く方法を考えてほしい。

【決定事項】

承認。

議題4 審議事項: 第36回兵庫県理学療法士学術大会長公募結果について

【内容】

宝塚リハビリテーション病院の中谷知生氏の立候補があった。

学会運営審議会にてしんぎした結果、賛成多数で承認された。

【決定事項】

承認。

議題5 協議事項: 士会「承認」症例検討会学会地方会開催における士会後援について

【内容】

協会に問い合わせたところ、学会の地方会が主催となって行う症例検討会は認められないと回答が来た。

よって審議を取り下げます。

(意見) 学会での症例検討がダメなのか地方会がダメなのか。

(回答) 学会も地方会もダメということだが、学会は神経学会などのことを言うと思うので、県学会は大丈夫だと思う。

議題6 協議事項: 第36回兵庫県理学療法学術大会の企画内容について

【内容】

現在考えている企画

テーマ(案) 地域を超え学術は共振する。

会場案 メイン会場 豊中市内、サテライト会場 神戸市内

副大会長の専任者並ぶに豊中市内の会場案に関して理事会に諮るべき、との意見があったため協議頂きたい。

→ 規模がどのくらい分かれば協力はしやすいので、それが分かればお願いしやすいと思う。支部には通したほうが良い。

支部や近隣の施設の人と歩調を合わせてやってください。

議題7 協議事項: 神戸新聞 理学療法の日 掲載テーマについて

【内容】

理学療法の日に合わせて神戸新聞に一面広告で広く県民に17年間行っている。

理学療法啓発部が担当するのがいいのではないかという意見もあった。

次回の部会で話し合いたい。

議題8	協議事項: 新人研修会 時間調整について
【内容】	<p>協会長の秘書が保険の話を見せてほしいと話が合った。 5分でもいいから欲しいとあった。 →生涯学習部の会議で話しておきます。</p>
議題9	協議事項: 代議員選挙日程について
【内容】	<p>29日締め切り。 受付が終了して定数に満たない場合は、支部長に推薦してもらうように担当理事からお願いして下さい。</p>
議題13	報告事項
	<p>・災害支援の費用弁済について JRAT 県士会が立て替える方向に話が進んでいたが、立替払いは困るとJRATから連絡が来た。 立替払いで手違いがあったり事務負担が増えた。今回はスムーズにいきそうなので、それを受け入れることになりました。</p> <p>・各研修会で参加費を頂こうということになって、事務処理についてマニュアル化してほしいという意見があった。 出来るだけ現金を現場で扱うのは避けたいという意見があった。 参加費専用の通帳で扱っていこうと思っている。</p> <p>・議事録の見直しをお願いします。 ・総会資料の編集中です。 理事の統括についてまだのところは提出をお願いします。 ・兵庫県の入会者が全国の第3位だった。過去もそうだったのか。 →前年より増えているが、まだダメだと思っている。 目標は500と思っている。 白書では、今まで上を言っていた県が下がってきている。他が沈んでいっている。</p>
次回の予定	日時: 5月17日
日時・場所	場所: web
今後の予定	